

令和8年度 第1回狹山市立博物館協議会 会議録

開催日時 令和8年7月7日（火）
午後3時00分から午後4時00分まで

開催場所 狹山市立博物館 研修講義室

出席者 千田会長、北村副会長、尾島委員、加藤委員、齋藤委員、土屋委員、西口委員
福岡委員、森井委員

欠席者 横山委員

事務局 五十嵐生涯学習部長、坂本社会教育課長、中津主事
尾澤博物館長、三谷博物館副館長、アクティオ(株) 入佐担当、野堀担当
東急コミュニティー渡辺担当

傍聴者数 0名

※協議会前に尾島委員に辞令を交付した。

議 題

1 令和7年度事業報告について

会議資料に基づき、令和7年度に実施した企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

質疑・意見等

委 員 企画展の想定入館者数は、どのように計算して設定しているのか。

館 長 過去の入館者数の実績や、季節ごとの傾向を加味し、概算で設定しております。

会 長 冬期企画展の来館者アンケートにおいて「キャプションが不足しており、資料の内容が理解しづらかった」との意見があったが、どの部分に対する意見であると認識しているか。

館 長 ジョンソン基地関連の新規収蔵資料の一部に、調査不足のため詳しいキャプションを付すことが出来ないものがありました。その部分に対するご指摘であると認識しております。

委 員 冬期企画展では、企画展示室外でも展示が行われていたと思われるが、ストーリー性だけでなく安全面にも配慮して展示場所を検討した方が良いのではないか。

館 長 展示品の取り扱いや展示場所の選定については、改めて学芸員に指導し、今後の展示において同様の事態が生じないよう周知徹底いたします。

2 令和8年度事業報告・事業計画について

会議資料に基づき、令和8年度に実施した事業及び、予定している企画展・主催事業について博物館長より説明し、質疑応答後、承認された。

質疑・意見等

委員 春期企画展のクイズラリーにおいて、難易度が高いために途中で諦めてしまう親子連れを見かけた。クイズを達成して景品を受け取る経験が次回の来館に繋がると思われるため、小さな子どもでも楽しめる難易度設定や工夫が必要だと感じた。

館長 ご指摘の点については学芸員に共有し、内容の改善を図っていきます。

会長 夏期企画展について、常設展から企画展へと続く動線が非常に良かった。内容も魅力的であり、車のデザインの歴史についても学べるとなおいと感じた。

委員 学芸員実習について、選考方法を変更した理由は。また実習生の採用にあたっては市民を優先しているのか。

館長 近年、実習直前のキャンセル等が発生していたため、従来の書類選考に加え、今年度より館長および副館長による面接を導入しました。また、実習生は狭山市民を優先的に受け入れております。

3 令和9年度企画展（案）について

会議資料に基づき、令和9年度企画展案について博物館長より説明し、意見を聴取した。

意見等

委員 野鳥に関する案について、鳥類に特化した動物園などの展示手法が良い参考になると思われる。

委員 それぞれの鳥の鳴き声が、音声で分かるような展示を取り入れてもらえると嬉しい。

委員 狂言に関する案について、実際に博物館で狂言を上演することは可能か。

館長 スペースの都合上、館内での上演は難しいと考えております。別施設を借用する等の対応を検討したいと考えています。

※閉会后、開催中の夏期企画展「-ものづくりの街 さやま- つくる・はこぶ・あそぶ クルマ展」を視察した。